

フォローアップ指標 (R7年度)

中播磨地域ビジョンの4つの“将来像”に沿って、「県民意識調査」の結果等を用いてビジョンの進捗状況をフォローアップし、その実現状況を明らかにする。

将来像(目指すべき姿)	行動目標	県民意識調査等指標群	R7年度 中播磨	参考1 全県との比較	参考2 R6年度との比較
多様な人が行き交う 「交流」中播磨	① 姫路城に続け！ 地域資源を磨く ② みんな「おかえり」！ 温かく迎え入れる ③ 積極アピール！ 魅力や情報を発信する ④ どこでもアクセス！ 持続可能な交通をつくる・つかう	・住んでいる地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	56.7%	43.3% ↑	49.4% ↑
		・住んでいる地域では、伝統芸能・文化などが受け継がれていると思う人の割合	61.7%	40.6% ↑	60.9% →
		・外国の文化や人々と接してみたいと思う人の割合	38.7%	38.9% →	31.9% ↑
		・地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っている人の割合	63.8%	62.2% ↑	66.5% ↓
		・住んでいる地域の公共交通が便利だと思う人の割合	43.1%	57.1% ↓	44.7% ↓
新たな力が 生まれ続ける 「活力」中播磨	⑤ 伝統×革新！ものづくり力に磨きをかける ⑥ 広がる担い手！多様な農林水産業で暮らしを支える ⑦ 誰もがキラリ☆自分らしい働き方を選び・輝く ⑧ 個性爆発！学びとチャレンジを応援する	・住んでいる地域の企業に活気があると思う人の割合	21.2%	19.4% ↑	23.8% ↓
		・住んでいる地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っている人の割合	30.1%	26.8% ↑	26.3% ↑
		・地元や県内の農林水産業に活気があると思う人の割合	16.7%	20.2% ↓	23.5% ↓
		・自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思う人の割合	12.1%	16.2% ↓	12.0% →
		・商売、事業を新たに始めやすい社会だと思う人の割合	10.0%	11.8% ↓	7.5% ↑
		・多様な働き方を選択しやすい社会だと思う人の割合	20.5%	26.7% ↓	25.0% ↓
		・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思う人の割合	12.0%	17.1% ↓	14.4% ↓
		・目的を持って学んでいるものがある人の割合	33.5%	37.9% ↓	30.7% ↑
ステキなご近所さん で支え合う 「つながり」中播磨	⑨ 祭りで団結！ご近所力を高める ⑩ あふれる笑顔！子どもの成長をみんなで見守る ⑪ いきいき長生き！ 住み慣れた地域で健康な暮らしを支え合う ⑫ みんな違って当たり前！多様性を認め合う	・住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある人の割合	52.1%	42.6% ↑	49.1% ↑
		・知人や親戚など頼りになる人が近所にいる人の割合	70.6%	63.4% ↑	64.0% ↑
		・住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	58.0%	64.7% ↓	59.8% ↓
		・住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思う人の割合	34.8%	31.6% ↑	44.8% ↓
		・住んでいる地域には、地域で子どもを見守り育てる環境があると思う人の割合	46.4%	44.6% ↑	51.9% ↓
		・住んでいる地域では、安心して楽しく子育てできると思う人の割合	48.1%	54.9% ↓	57.2% ↓
		・住んでいる地域では、子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思う人の割合	20.1%	26.4% ↓	31.4% ↓
		・住んでいる地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思う人の割合	33.3%	43.6% ↓	44.1% ↓
		・住んでいる地域には、安心できる医療の環境が整っていると思う人の割合	55.2%	59.6% ↓	49.4% ↑
		・孤立しがちな人を生まないように気をかけあう社会であると感じる人の割合	9.5%	9.0% →	11.9% ↓
		・住んでいる地域には、年齢、性別、障害の有無などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	30.1%	37.1% ↓	32.9% ↓
		・住んでいる地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	18.3%	24.0% ↓	14.5% ↑
次代に受け継ぐ 「ふるさと」中播磨	⑬ Reデザイン！快適なまちをつくる ⑭ 次の世代へ！豊かな自然を守り・育む ⑮ 備えあれば憂いなし！安全安心な暮らしを守る ⑯ ヨイヤサ！伝統文化を次代に受け継ぐ	・住んでいる地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思う人の割合	28.4%	34.2% ↓	32.3% ↓
		・住んでいる地域の駅前や商店街に活気があると思う人の割合	25.5%	31.5% ↓	19.9% ↑
		・ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う人の割合	42.7%	49.4% ↓	48.4% ↓
		・日頃から節電・省エネに取り組んでいる人の割合	63.5%	65.6% ↓	65.2% ↓
		・製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる人の割合	51.9%	52.1% →	55.2% ↓
		・食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけている人の割合	85.2%	85.0% →	79.6% ↑
		・お住まいの地域では、山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	51.4%	55.1% ↓	47.2% ↑
・家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合	34.6%	42.7% ↓	30.9% ↑		
・住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合	58.1%	65.5% ↓	63.2% ↓		

※ 比較結果は、1%以上の変動で上下の矢印を表示